

令和4年4月28日  
令和5年6月12日一部訂正  
気象庁大気海洋部

## 配信資料に関するお知らせ

～気象情報において線状降水帯の可能性に言及～

令和4年6月1日から、「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性が高い場合に、「気象情報」(※)において、半日程度前から地方予報区単位等で線状降水帯の可能性について呼び掛け、情報の充実を図ります。

具体は別紙の通りです。

※対象となる情報のデータ種類コード・ファイル名

- ・ 全般気象情報  
VPZJ50
- ・ 地方気象情報  
VPCJ50
- ・ 府県気象情報  
VPFJ50
- ・ 全般台風情報  
VPTI50

※ なお、前記情報で線状降水帯による大雨の半日程度前の呼びかけを行った後に、以下の図形式情報で補足的に線状降水帯による大雨について言及する場合があります。

- ・ 図形式全般気象情報  
Z\_\_J\_RJTD\_yyyyMMddhhmmss\_MET\_INF\_Jzenkoku\_NJ###@@@\_image.pdf
- ・ 図形式地方気象情報  
Z\_\_J\_CCCC\_yyyyMMddhhmmss\_MET\_INF\_Jchihou\_NJ###@@@\_image.pdf
- ・ 図形式府県気象情報  
Z\_\_J\_CCCC\_yyyyMMddhhmmss\_MET\_INF\_Jfukun\_NJ###@@@\_image.pdf
- ・ 全般台風情報 (図形式)  
Z\_\_J\_RJTD\_yyyyMMddhhmmss\_MET\_INF\_Jtypjoho\_NTCcccc\_NTYtttt\_NDCii\_NJnnn@@@\_image.pdf

**【訂正履歴】**

○令和5年6月12日

「※ 対象となる情報のデータ種類コード・ファイル名」に全般台風情報を追記。

図形式情報において補足的に線状降水帯による大雨について言及する場合があることを追記。

# 気象情報において線状降水帯の可能性に言及

- ▶ 令和4年度から「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性が高い場合に、「気象情報」において、半日程度前から地方予報区単位等で呼び掛け、情報の充実を図る。 ※地方予報区：全国を11ブロックに分けた地域
- ▶ 警戒レベル相当情報を補足する解説情報として発表。

大雨に関する〇〇地方気象情報  
〇年〇月〇日〇時〇分 気象庁発表

<見出し>

〇〇地方では、線状降水帯が発生する可能性があり、大雨災害発生危険度が急激に高まるおそれがあります。

<本文>

… (中略) …

[量的予想]

<雨の予想>

〇日〇時から〇日〇時までに予想される24時間降雨量は、いずれも多い所で、

〇〇県 〇ミリ

〇〇県 〇ミリ

〇〇県 〇ミリ

の見込みです。

線状降水帯が発生した場合は、局所的にさらに雨量が増えるおそれがあります。

… (中略) …

[補足事項]

今後発表する防災気象情報に留意してください。

次の「大雨に関する〇〇地方気象情報」は、〇日〇時頃に発表する予定です。

大雨が予想される際に発表される気象情報に、線状降水帯発生の可能性に言及するフレーズを挿入

予想雨量と併せて、線状降水帯が発生した場合にはさらに状況が悪くなる可能性があることを伝える